

平成19年度の香美市の予算が決まりました

147億1,382万1千円 (一般会計)

3月定例議会で19年度の予算が決まりました。一般会計は、147億1,382万1千円となり、前年度と比べ22.2%の減となっております。

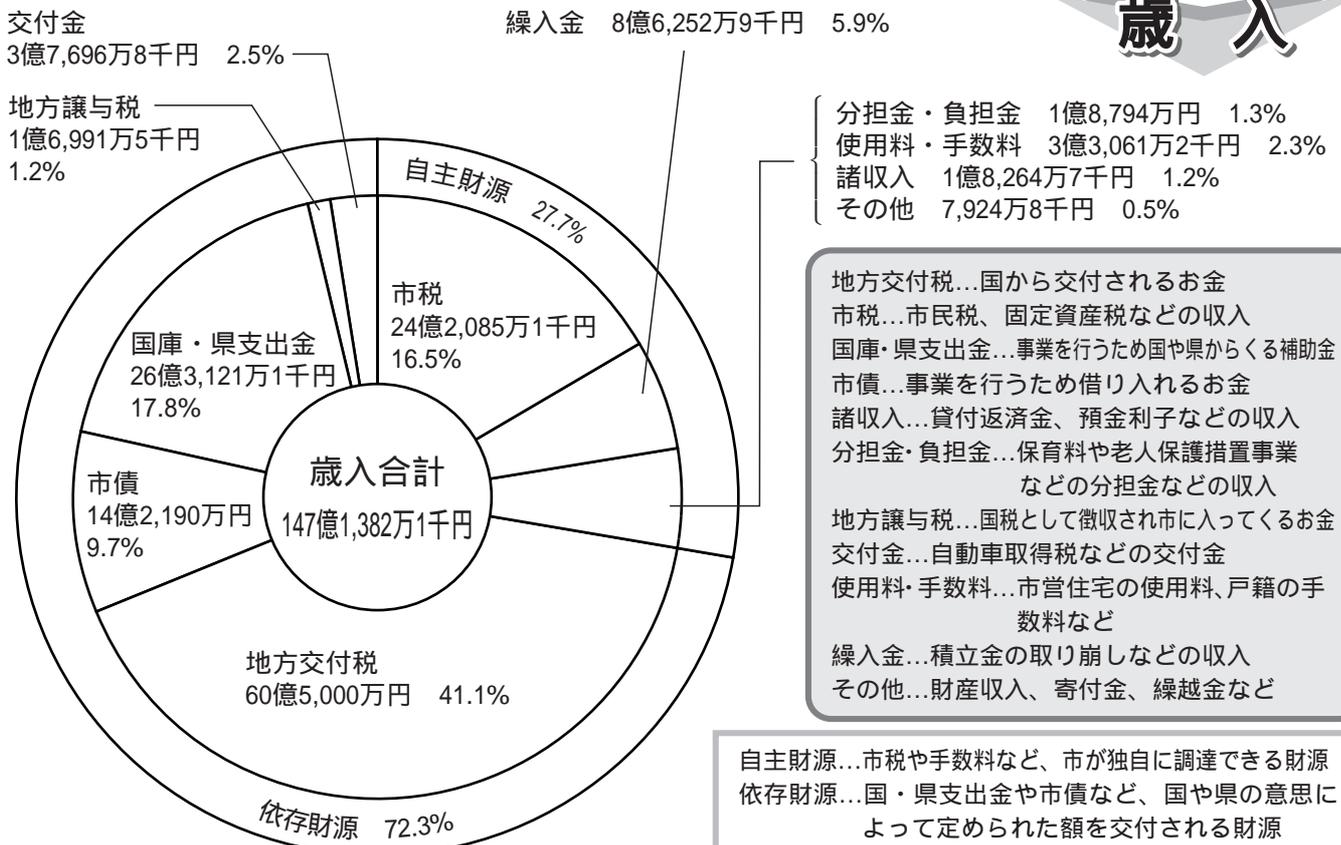
地方税では、税源移譲や税制改正による増収分が見込まれるものの、国庫支出金の削減・廃止、地方交付税の総額抑制や臨時財政対策債の削減等により、一般財源の確保が難しい状況にあります。

こうした状況のもと、中期財政計画における総枠の範囲内に抑制しつつ、防災対策基金整備、地域に根ざした産業の育成、少子高齢化対策を含めた地域福祉施策の充実および庁舎建設関連や住環境の整備等に重点配分されるなど、限られた財源のなかで、合併協定事項の推進がはかられるよう予算編成が行われました。

また、主な新規事業として、庁舎建設事業、保育園建設事業、学校耐震化事業等が計上されています。

なお、財源不足を補うために、財政調整基金を4億8,192万2千円の取り崩しが計上されました。これにより19年度末の財政調整基金残高は14億8,912万2千円の見込みとなります。

歳入



地方交付税...国から交付されるお金
 市税...市民税、固定資産税などの収入
 国庫・県支出金...事業を行うため国や県からくる補助金
 市債...事業を行うため借り入れるお金
 諸収入...貸付返済金、預金利子などの収入
 分担金・負担金...保育料や老人保護措置事業などの分担金などの収入
 地方譲与税...国税として徴収され市に入ってくるお金
 交付金...自動車取得税などの交付金
 使用料・手数料...市営住宅の使用料、戸籍の手数料など
 繰入金...積立金の取り崩しなどの収入
 その他...財産収入、寄付金、繰越金など

自主財源...市税や手数料など、市が独自に調達できる財源
 依存財源...国・県支出金や市債など、国や県の意思によって定められた額を交付される財源
 自主財源が多いほど、行政活動の自主性・安定性を確保できるとされています。

平成19年度特別会計予算

会 計	当初予算額	会 計	当初予算額
簡易水道事業	3億9,318万5千円	住宅新築資金等貸付事業	8,238万1千円
水道事業	3億6,021万6千円	老人保健	53億656万1千円
工業用水道事業	1,766万7千円	国民健康保険 (事業勘定)	40億9,275万5千円
公共下水道事業	4億5,218万9千円	介護保険 (保険事業勘定)	27億419万1千円
特定環境保全公共下水道事業	2億3,472万2千円	介護保険 (サービス事業勘定)	1,239万2千円
農業集落排水事業	2,932万1千円		

◆主な事業の内容◆ (一部抜粋)

防災対策関係

- ・大宮小学校改築工事 4億7,880万9千円
- ・山田小学校耐震化事業 3,327万円
- ・自主防災組織育成事業 1,283万2千円
- ・木造住宅耐震診断 1,370万円

地域に根ざした産業の育成

- ・林道整備費 2億3,544万4千円
- ・中山間等直接支払交付金 9,754万円
- ・レンタルハウス整備事業費補助金 3,614万円

少子高齢化対策を含めた地域福祉施策の充実

- ・保育園費 (運営費、保育園建設事業) 9億3,876万6千円
- ・福祉医療費助成事業 1億8,746万円
- ・老人保護措置費 1億3,807万8千円
- ・放課後児童対策費 1,819万1千円

庁舎建設

- ・庁舎建設事業 (...基本設計委託料) 847万3千円

住環境の整備

- ・黒土2号団地Dブロック建設事業 2億3,583万2千円
- ・道路新設改良事業 2億2,852万4千円
- ・秦山公園整備事業 2億1,250万円

行財政改革

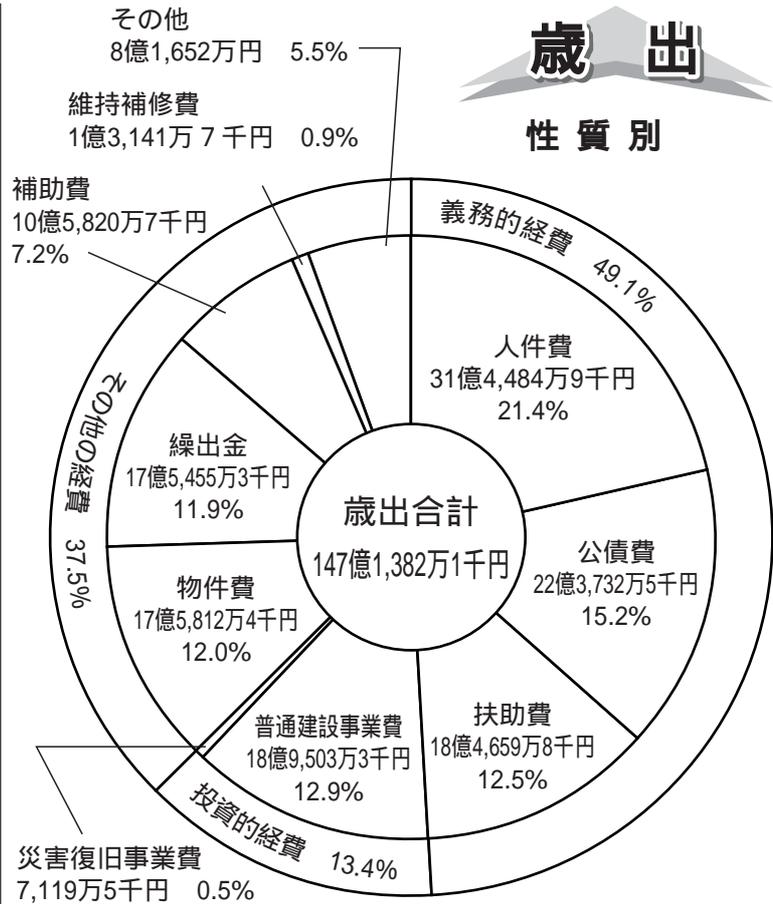
- ・行政評価システム導入 252万円
- ・人事評価制度構築・導入 245万円

その他

- ・地籍調査事業 1億9,267万9千円
- ・可燃ごみ収集等委託 1億6,721万5千円
- ・庁舎建設基金積立金 4億1,102万1千円
- ・合併振興基金積立金 1億7,100万円

歳出

性質別



物件費.....旅費、需用費など
 維持補修費.....公共施設の維持修繕費
 扶助費.....身体障害者、老人などの扶助
 補助費.....一部事務組合等に対する負担金など
 公債費.....市の借金返済にあてる費用
 繰出金.....特別会計の不足分のための費用など
 その他.....積立金、予備費など

目的別

<p>商工費 1億6,457万5千円 (1.1%)</p>	<p>農林水産業費 8億4,424万2千円 (5.7%)</p>	<p>衛生費 10億8,253万2千円 (7.4%)</p>	<p>民生費 40億8,445万円 (27.8%)</p>	<p>総務費 19億1,148万7千円 (13.0%)</p>	<p>議会費 1億5,652万円 (1.0%)</p>
<p>その他 8億1,699万1千円 (5.6%)</p>	<p>公債費 22億3,733万円 (15.2%)</p>	<p>災害復旧費 7,119万5千円 (0.5%)</p>	<p>教育費 15億2,009万8千円 (10.3%)</p>	<p>消防費 4億8,988万4千円 (3.3%)</p>	<p>土木費 13億3,451万7千円 (9.1%)</p>